

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-173	小学校	外国語	英語	5
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	英語 509 510	NEW HORIZON Elementary English Course 5 NEW HORIZON Elementary English Course My Picture Dictionary		

1 編修の基本方針

世界へつながるトビラを開こう!

「世界のことを知りたい!」「もっと英語で思いを伝えたい!」そんな児童に育ててほしいと願い、本教科書を編修しました。コミュニケーション能力の基礎を育てるとともに、多様性を尊重し、共生の意識を持って世界へつながろうとする心を育成します。



特色

1

みんなが英語を大好きになります

魅力的な題材と豊富なデジタルコンテンツなどを通じて、児童の好奇心を刺激します。児童だけでなく、教員や保護者も含めて、みんなが英語を大好きになる環境を醸成します。

特色

2

英語で伝え合う力が身につきます

スモールステップで繰り返し学習を積み重ねる単元構成としました。目的や場面、状況などに応じた英語で伝え合う力を確実に身につけることができます。

特色

3

児童の学びと教員の指導に寄り添います

児童にとって学びやすく、教員にとって教えやすくなるように配慮しました。シンプルな紙面構成や評価の観点の明確化などを通じ、見通しをもって学習に取り組めるようにしました。

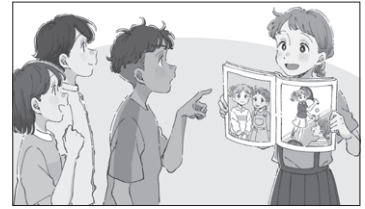
特色

1

みんなが英語を大好きになります

①キャラクターたちが織り成すわくわくするストーリー

オーストラリアからの転校生であるソフィアを中心とした、個性豊かなキャラクターたちが織り成す成長ストーリーを視聴する活動を設けました。児童は楽しみながら、場面に適した英語表現を理解し、身につけることができます。一新されたキャラクターやストーリーを通じて、児童の学びに向かう力をサポートします。



魅力的なストーリーが児童の興味関心を引き出します。

②児童が主体的に取り組むことができる言語活動

友達にプレゼントカードを贈ったり、日本各地の観光案内CMを作ったり…児童が主体的に取り組むことができる目的・場面・状況を伴った言語活動を充実させました。それは単に「英語を使う」というだけでなく、「英語を使ってお互いをより深く知る」という相互理解にもつながります。



活動の流れが分かりやすい動画も収録。

③児童の学習意欲を引き出す豊富なQRコンテンツ

英語特有のリズムやアクセントなどが学べる歌やチャンツ、活動のモデル動画などを豊富に用意しました。これら楽しいQRコンテンツを通じて、児童の学習意欲を引き出します。コンテンツの種類は動画だけでなく、児童が主体的に日本や世界について調べられるDigital Mapのほか、発表の際に役立つ思考ツールなど多岐に及びます。家庭学習で使用できることも大きな特長です。



日本や世界の有名なものなどを調べることができる Digital Map。

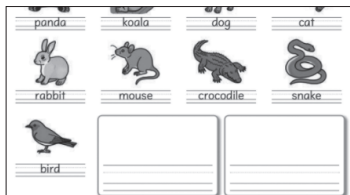
特色

2

英語で伝え合う力が身につきます



画面からの問いかけを通じて、児童は単元のゴールを意識します。



児童は調べた単語を4線の上に書き写して、「自分だけの絵辞書」を作れます。



「a」の文字の形や音の理解に役立つリンゴ (apple) のイメージ。

①スモールステップで4技能5領域をバランスよく配置

各単元の目標達成に向けて、スパイラルに活動を配置。「聞く」「読む」「話す（やり取り）」「話す（発表）」「書く」という4技能5領域をスモールステップで、バランスよく扱いました。画面からの問いかけに対して、児童に伝えたいことを考えさせる活動（Watch and Think）も、スモールステップの一例です。

②自分だけの絵辞書にできる！『My Picture Dictionary』

別冊の『My Picture Dictionary』は、調べた単語を4線の上に書くなどして、「自分だけの絵辞書」にすることができます。紙面の二次元コードからアクセスする Digital Dictionaryでは、紙面の単語すべての音声を聞くことができるだけでなく、紙面にない単語も調べることができ、児童の自ら学ぶ力を育むことができます。

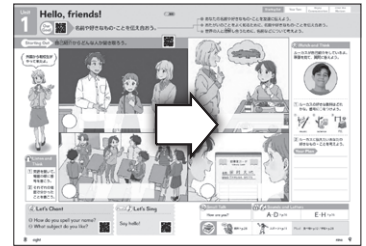
③無理なく学べる読み書き指導

Sounds and Lettersという読み書き指導のページを各単元末に設定。2年間を通じて文字の名前から音、文へと無理なく学習することで、スムーズな小中連携を実現します。5年生では文字の名前の定着から始め、徐々に文字の音へと慣れ親しませます。『My Picture Dictionary』のLetter Imagesは、イメージを通じて文字の形や音を理解できるアニメーション教材です。

児童の学びと教員の指導に寄り添います

①学習の流れが分かりやすいシンプルな紙面構成

各パート共通の1ページ1時間扱い。学習の中心となる言語活動と、チャンツなどそれを支える活動という役割を明確化した紙面構成にしました。学習の流れは、Our Goal（単元のゴールをクラスで確認する）→Your Plan（自分の伝えたいことを考えて学習の見通しを立てる）→Your Goal（単元の目標となる活動を行う）という、児童が言語活動を行う目的を常に意識することができるシンプルな構成です。指導時間にも配慮し、動画や音声の収録時間を短くしています。



すべてのパートで、学習の流れがわかりやすい紙面構成としました。

②教員の評価と児童の自己調整力の育成をサポート

単元目標と学習指導要領に関連した3観点の目標を冒頭に明示し、それに対応するふり返しスペースを、適宜紙面に掲載。大判の特性を活かした豊富な書き込みスペースは、教員による評価だけでなく、児童が自らの学びを改善しようとする「自己調整力」の育成にも役立ちます。『My Picture Dictionary』の「CAN-DOの樹」では、学習のふり返しとともに、2年間の学習の見通しを持つことができます。



紙面下部には目標に対応したふり返しスペースを適宜、掲載しています。

③国際理解に関する動画で、児童の視野を世界へ

言語の背景にある世界の文化に対する視野を広げるため、国際理解に関するQRコンテンツを豊富に用意しました。教員の授業準備を十分にサポートするとともに、ALTとのチーム・ティーチングにも役立ちます。海外の児童が自国の文化などを紹介する巻末の「ワールドレポート」は、家庭学習にも使える魅力的なコンテンツです。



イタリアで「おいしい」を表すジェスチャー。国際理解を促す一例です。

GIGAスクール構想による個別最適な学びと協働的な学び

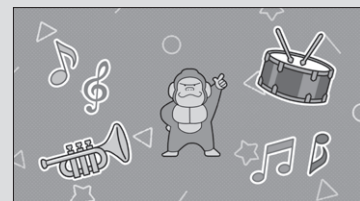
GIGAスクール構想による1人1台の端末の配布に伴い、個別最適な学びと協働的な学びについて以下のような方針で編修しました。

【個別最適な学び】

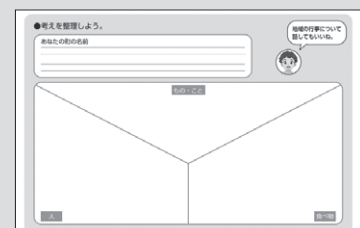
教科書に掲載された二次元コードを通じて閲覧できる5・6年生合わせて650以上のQRコンテンツが、児童の習熟度や興味・関心に応じた個別最適な英語の学びをサポートします。家庭学習にも対応しており、学び直しにも役立ちます。コロナ禍でも「学びを止めない」「誰一人取り残さない教育」を実現します。

【協働的な学び】

ペアやグループで取り組む協働的な言語活動を取り入れました。タブレット端末を使って発表したり、発表を録画したりするイラストなどで、活動の具体的な様子がわかります。テーマ別にふり返る活動（Check Your Steps）では、思考ツールを使ったコーナーもあるので、授業支援ツールとの連携などにより、児童の学びを可視化して共有することができます。



モデル音声に続いて基本表現を繰り返すチャンツ動画は、家庭学習にも対応。



授業支援ツールと連携が可能です。

2 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所 (ページ)
【第1号】幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。		
全体	学びの系統性を重視した、他者に配慮した言語活動を設定しています。	口絵-96
	日本や世界の国の情報や動画などを豊富に用意しています。	口絵-96
	英語の文字や名前、音などの読み書き指導のページを用意しています。	16-17など
Let's start!	3・4年生で学習してきた内容をふり返ります。	6-7
Unit 1 Hello, friends!	あいさつや名前、好きなもの・ことについてのやり取りをします。	8-17
Words	やり取りや発表をする際に使用する語彙を掲載しています。	MPD 8-35
【第2号】個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。		
全体	児童の実態に合った興味関心を引き出す言語活動を設定しています。	口絵-96
	国語や道徳、家庭、算数など他教科と関連する題材を用意しています。	口絵-96
もくじ	教科書の構成を示して学習の見通しを持ちます。	4-5
Check Your Steps 1 おたがいの魅力、再発見!	自分のことについて内容を整理して発表します。	38-39
Unit 8 Who is your hero?	一番身近な社会人である家族や友達を含めたあこがれの人について紹介し合います。	84-93
CAN-DOの樹	2年間を通じた学習の見通しを持ちます。	MPD 42-43
【第3号】正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。		
全体	多様性や男女の平等など人権に配慮した紙面としています。	口絵-96
アルファベット	実際に英語が使用されている身の回りにあるものの写真などを掲載しています。	2-3
Unit 2 Happy birthday!	相手に配慮しながら、カードを交換します。	18-27
Unit 3 Can you play dodgeball?	相手のできることについて伝え合ったり、世界のジェスチャーについて学んだりします。	28-37
Unit 4 Who is this?	地域に住んでいる身近な人について紹介し合います。	40-49
Unit 6 At a restaurant.	ていねいに注文したり、値段をたずねたりします。	62-71
【第4号】生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。		
全体	動物や自然などについてのイラストや記述を豊富に掲載しています。	口絵-96
Unit 5 Let's go to the zoo.	環境保全についても考えながら、オリジナルマップを作って道案内します。	50-61
【第5号】伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。		
全体	日本や世界の国の文化についての題材を豊富に用意しています。	口絵-96
口絵	世界のあいさつや、日本や世界の有名な場所などを紹介していきます。	口絵-1
Check Your Steps 2 聞いて！わたしの町じまん	自分が暮らす地域のよさについて、内容を整理して発表します。	72-73
Unit 7 Welcome to Japan!	日本の素敵な場所をグループで紹介します。	74-83
Check Your Steps 3 おすすめしたい！日本の素敵	日本の魅力について内容を整理して発表します。	94-95
Try it! デジタルコンテンツで、英語の世界を楽しもう！	日本で働く外国出身者や外国の友達などについての動画を視聴します。	96
Map of the World	世界各地の有名な場所や名物を地図とともに紹介しています。	MPD 2-3
Map of Japan	日本各地の有名な場所や名物を地図とともに紹介しています。	MPD 4-5

*MPD：別冊『My Picture Dictionary』

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

【すべての児童が使いやすい紙面への配慮】

①特別支援教育への配慮

専門的見地からの校閲：特別支援教育の研究者に専門的見地からの校閲を受け、できるだけ多くの児童にとって読みやすく使いやすい教科書となるよう配慮しています。

②ユニバーサルデザインへの取り組み

分かりやすさ：各單元における学習の流れを一定にし、活動を紙面の定位置に配置することで、児童に安心感を与えられるようにしました。A4判という大判の特徴を活かして、紙面にゆとりを持たせています。

色覚の多様性への配慮：配色およびデザインについて、全ページにわたって専門家による検証を行っています。児童の集中力が保てるよう、落ち着いた色合いにしました。弱視児童のための「拡大教科書」も発行予定です。

書体について：英語の文字認識のつまずきに配慮した、すべての児童にとって分かりやすいオリジナルのユニバーサルデザイン（UD）書体を使用。なぞり書き用の特別な書体もあります。

外国人児童向けの対応：活動ごとに付与した技能マークを通じて、外国人児童にも活動内容が把握できるようにしました。

③多様性に配慮

多種多様な国・人種が登場：さまざまな国や人種を取り上げ、多様性に配慮しました。専門家の指導のもと、登場人物の性別や服装、身体的な特徴などにも偏りが無いよう注意を払いました。

【今日的課題への取り組み】

④デジタル化への取り組み

学習者用デジタル教科書の発行：児童が活用することのできる学習者用デジタル教科書を発行予定です。

指導者用デジタル教材のリニューアル：授業中に教員が使用する指導者用デジタル教材について、インターフェースやデザインを使いやすい大幅リニューアルし、操作時間の大幅な短縮や指導の効率化、充実化につなげます。

専門家の指導や校閲：情報教育の研究者や実践者に指導や校閲を受け、児童の学びを効果的に高められるようにしました。

⑤オンライン授業への対応

家庭学習へのサポート：豊富なQRコンテンツは、自学自習に活用できます。感染症の拡大などによる休校措置で家庭でのオンライン授業になったとしても、豊富なQRコンテンツが児童の学びを止めません。

⑥教員の「働き方改革」への配慮

授業準備・評価の負担軽減：ワークシートを別途用意する必要がないように、紙面に豊富な書き込みスペースを設けました。ミシン目付きの巻末コミュニケーションカードとともに、授業準備の負担を軽減して、教員の指導および評価を効率化します。

⑦カリキュラム・マネジメントへの取り組み

柔軟なカリキュラム作成：紙面は1ページ45分が目安ですが、脚注に配置した活動は短時間の帯学習にも活用できます。単元終盤のOver the Horizonは各学級の実態に応じて扱い方を工夫できるので、柔軟なカリキュラム作成が可能です。

⑧教科担任制への対応

指導時間に余裕を持たせる工夫：教員が専門性を発揮しやすいように、バラエティに富んださまざまな題材を用意しました。一本あたりの映像の収録時間を短くすることなどで、指導時間に余裕を持たせました。

⑨ALTと連携しやすいテーマ設定

各国の文化を豊富に紹介：世界各国の文化を取り上げ、母国を中心とした世界の文化をALTが紹介しやすくしました。

⑩複式学級指導に適した構成

スパイラルな学習：繰り返し学習する構成は、複式学級における指導にも適しています。例えば5・6年生のUnit 1は、「自己紹介」をテーマに系統立てて繰り返し行います。

【その他の取り組み】

⑪児童の持ち運び負担の軽減

分冊にした絵辞書：絵辞書である『My Picture Dictionary』を分冊化し、児童が持ち運ぶ教科書などの軽量化につなげます。
軽くて丈夫な用紙を使用：本文用紙には持ち運びしやすい軽くて丈夫な紙を使用しており、書きやすさにも配慮しています。

⑫小学校中学年との接続の工夫

『Let's Try!』とのスムーズな接続：文部科学省発行の中学年外国語活動教材『Let's Try!』で慣れ親しんできた言語材料を、冒頭のLet's start!などで取り上げて5年生にスムーズに接続します。

⑬教科横断への工夫

CLIL：小学校文化に根差した英語教育の視点から、国語や道徳、家庭、算数など他教科と連携させたCLIL（Content and Language Integrated Learning、内容言語統合型学習）を導入しています。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-173	小学校	外国語	英語	5
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	英語 509 510	NEW HORIZON Elementary English Course 5 NEW HORIZON Elementary English Course My Picture Dictionary		

1 編修上特に意を用いた点や特色



特色

1

充実したQRコンテンツで児童の学習をサポート!

①「本物の英語」を、いつでも、どこでも!

外国語科(英語)において、動画や音声といった「本物の英語」にいつでも、どこでもアクセスできることは極めて大切です。本教科書では、臨場感のある海外の動画などを含めた5・6年生合わせて650以上のさまざまなQRコンテンツを用意しました。配布されたタブレット端末などで、児童はいつでも、どこでも、それらを視聴することができます。学習者用デジタル教科書も発行します。

【主なQRコンテンツ】

- アニメ映像 : Listen and Think / Let's Sing / Let's Chant など
- 実写映像 : Watch and Think / Enjoy Communication など
- その他 : ワークシート / 資料 / 思考ツール など



Listen and Think



Let's Sing



Enjoy Communication



文化探検

②Digital Dictionaryで言いたい単語を探せる! 言える!

『My Picture Dictionary』のQRコンテンツであるDigital Dictionaryでは、掲載されたすべての単語の音声を聞くことができます。また、紙面の単語に加えた「+」(プラス)の単語も多数収録し、児童が「言いたい単語」を探ることができます。辞書やインターネットで調べて見つけた単語を「マイ単語」欄に書き込むこともできます。

③Digital Mapで日本を、世界を知る!

日本のよいところを伝えたい、まだ知らない世界のことを知りたい…。そうした英語ならではの活動は、時間がかかりがちなのが難点でした。そのような悩みは、小学校の英語の授業に最適化した音声付きコンテンツDigital Mapが解決します。外部サイトから資料を探す必要がなく、児童は短時間で日本や世界の名所・名物や有名な食べ物などの知りたい内容を見つけて、書き写したり、音声を聞いたり、真似して発音したりすることができます。



デジタル機能で音声を確認。自分だけの表現が見つかります。



やり取りや発表に最適化した構成です。

年間の見通しを持って、4技能5領域をバランスよく育成

「日本でつながるわたしたち」をテーマに、学年を通じた見通しを持って、4技能5領域（「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り・発表）」「書くこと」）をバランスよく育成します。

①テーマ別単元構成

自分のことを伝える活動から日本の魅力を紹介する活動へと、徐々に表現する範囲を広げていきます。

単元	テーマ	学習内容
Unit 1～3	自分	好きなことや誕生日、できることなどについてやり取りします。
Unit 4～6	地域	身近な人や自分の町の好きな施設、おすすめの料理などを紹介します。
Unit 7・8	日本	日本で行きたい場所やあこがれの人について発表します。

②テーマ別にふり返る～Check Your Steps～

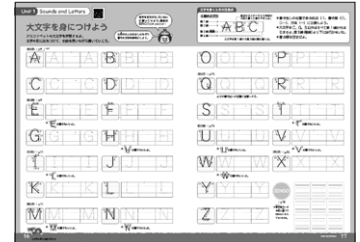
テーマごとに学習内容をふり返った上で、整理して発表する活動を設けました。児童の学習の定着や自己調整力の育成に役立つとともに、パフォーマンス評価にも活用できます。「思考ツール」を使ったコーナーでは、伝えたい内容を整理することができ、ICTを使った授業支援ツールと連携することも可能です。右ページ下のドアのイラストは、次のテーマへと児童をいざないます。



どこまでできるようになっているか発表から見取ります。

③読み書き指導のページ～Sounds and Letters～

中学校への円滑な接続のために、読み書き指導のページを各単元末に設定しました。紙面上部の説明で、児童も教員も各ページの学習の目的を明確に把握することができます。「読むこと」や「書くこと」の学習は短時間でも、継続的に行うことが大切です。5年生では文字の名前から音への無理のないスムーズな移行を目指しています。



短時間の常学習にも最適です。

ここに注目！

●『My Picture Dictionary』で言語活動を強力サポート

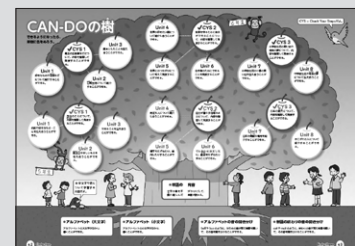
言語活動の充実のためには、単語面でのサポートも必須です。5・6年生を通じて使用する別冊『My Picture Dictionary』の「Words」では、教科書の活動とリンクして、使いたい単語を探すことができます。自分で調べた「マイ単語」を記録することもできます。日本・世界地図なども掲載。これらを通じて、主体的に言語活動に取り組むことで、児童の自ら学ぶ力を育てます。

【CAN-DOの樹】

指導計画策定の前提となる、各学年における到達目標などを表すCAN-DOリストを、『My Picture Dictionary』の巻末に「CAN-DOの樹」として明示しました。中学年からの英語学習のイメージなどとともに、児童と2年間の学習到達目標を共有することができます。教員はこの「CAN-DOの樹」をもとに、指導計画を作成することもできます。



Wordsの冒頭では、使い方をマンガ形式で説明しています。



できたこと（果物）に色を塗っていきます。

スモールステップで着実に学習内容を定着

単元を見通した学習が行える、分かりやすいレイアウトにしました。「目標となる活動 (Your Goal)」までに、「みんな目標を確認する活動 (Our Goal)」と「登場人物からの問いかけをもとに自分が伝えたいことを考える活動 (Your Plan)」を設定。これらを軸として魅力的な言語活動をスモールステップで適切に配置しました。学習内容を確実に定着させるとともに、主体的・対話的で深い学びを実現します。

導入



Starting Out

～単元の内容に慣れ親しむ～

単元の見通しを持つOur Goalや、単元導入のストーリーListen and Thinkなどから構成。終盤のYour Planでは、自ら伝えたいことを考えます。

主な活動

- ◇ Our Goal
- Listen and Think
- Watch and Think
- ◇ Your Plan
- Sounds and Letters

展開



Your Turn

～学習内容の定着を図る～

単元目標となる活動Your Goalを視野に入れながら、音声を聞いたり、友達と会話したりして、単元の学習内容の定着を図っていきます。

主な活動

- Let's Watch
- Let's Listen
- Let's Try
- Sounds and Letters

まとめ



Enjoy Communication

～コミュニケーションを楽しむ～

各パートで学習してきた表現を確認した後、それらをもとに会話をふくらませます。単元目標となる活動Your Goalでは、まとめのやり取りや発表をします。

主な活動

- Step 1
- Step 2
- ◇ Your Goal
- Sounds and Letters

異文化理解



Over the Horizon

～世界の文化を知る～

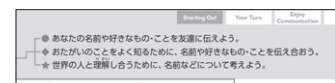
単元のテーマや表現などに関連したパートです。外国の映像を見たり、日本語と英語を比較したりします。言語の背景にある文化を理解し、児童の学びに向かう力を育てます。

主な活動

- 文化探検
- 日本探検
- ことば探検
- Sounds and Letters

目標とふり回り～適切な評価のために～

単元導入となるStarting Outに示された評価の3観点（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」と、それに続くYour Turn、Enjoy Communication、Over the Horizon下部のふり回りとを連動させることで、評価がしやすい設計としました。児童が自らの学びを把握して改善する「自己調整力」の育成にもつながります。



その他の観点別特色の一覧

【言語材料の配列】▶全Unit

言語材料を確実に定着できるように、「うるし塗り」のようにスパイラルに、スモールステップで扱うことができる配列にしました。例えば、Unit 3で I can、You canを導入した後、Unit 4では、He can、She canについて段階的に学習します。

【語彙の選定】▶『My Picture Dictionary』

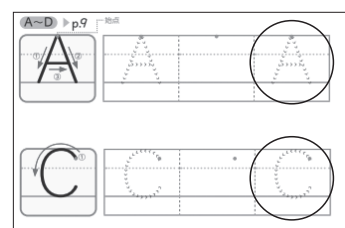
児童にとって身近な語彙を中心に、文部科学省発行の教材『Let's Try!』や小学校・中学校検定教科書、CEFR-Jなどの語彙を詳細に分析。高学年での学習にふさわしい約700語を『My Picture Dictionary』の「Words」に盛りこみました。

【特別支援教育への対応】▶全Unit、p.83、p.93など

学習の流れをできるだけ整え、各活動を紙面に定位置に配置しました。読み書き指導では文字の形や名前、音についてさまざまなアプローチから学べるようにしました。例えば、Letter Imagesは、映像のイメージから文字の形や音を定着させるアニメーション教材です。

【左利きの児童への対応】▶pp.16-17、pp.26-27など

Unit 1・2のSounds and Lettersなどの読み書き指導の初期段階において、4線のモデル字を左利きの児童にも見やすいよう右側に配置し、つまずきを回避できるようにしました。



Unit1のSounds and Letters。左利きの児童のために、丸枠のように右端にもモデル字を掲載しました。

【中学年との接続】▶pp.6-7、『My Picture Dictionary』pp.36-37

巻頭のLet's start!のほか、『My Picture Dictionary』にも中学年の言語材料を参照できるページを設けました。

【他教科関連】▶全Unit

国語や道徳、算数、家庭など、他教科と連携した多くの活動を盛り込みました。例えば Unit 7では、QRコンテンツを使って日本各地を紹介し合う、社会科に関連した活動を行います。関連する主な教科は、単元のタイトル横に記しました。

【郷土教育】▶pp.50-57、pp.62-67、pp.74-79など

自分の住む町の好きな施設などを伝える活動（Unit 5）や、日本各地の料理や行きたい場所などを伝える活動（Unit 6・7）など、郷土教育に配慮した活動を多く盛り込みました。

【伝統文化】▶p.15など

各単元のOver the Horizonの「日本探検」において、外国の出身者の目線から日本の伝統文化のよさを紹介する動画コンテンツなどを盛り込みました。

【道徳教育】▶pp.32-33、pp.66-67など

Unit 3では相手が気づいていない「できること」を伝え合う活動を設定するなど、他者に配慮した活動を多く取り入れました。

【人権教育】▶全Unit、p.67など

多様性に配慮して、さまざまな国や人種の人物を登場させています。車いすの児童など障がいの有無に関わらず、楽しく活動するイメージを持たせられるような紙面イラストや写真、映像を取り入れています。

【防災教育】▶pp.56-58など

防災の観点から地図上で町づくりする活動や、津波からの避難路に関する標識を扱うなど、英語を通じて防災意識を高められるように工夫しました。

【感染症対策】▶p.6

教科書冒頭に、感染症の予防について注意喚起を行うコーナーを設けています。二次元コードから、基本的な感染症予防についてまとめたサイトを閲覧することができます。

【多文化共生】▶全Unit

5年生で計25か国（5・6年生で計43か国）を取り上げたほか、さまざまな人種の児童をイラストや写真、動画で取り上げることで、多文化共生の意識を育成します。

【SDGsへの対応】▶pp.56-57など

2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標であるSDGsを意識して編修しました。5年生では、「11住み続けられるまちづくりを」「17 パートナリーシップで目標を達成しよう」などの目標を意識できるテーマや題材を

盛り込みました。

【国際理解教育】▶pp.14-15など

Over the Horizonを中心に、さまざまな国の題材を盛り込むことで、言語の背景にある文化を理解し、国際貢献に資する態度を養います。

【プログラミング教育】▶p.3、p.12、p.39など

巻頭の「アルファベット」でキーボードの配列について説明するほか、Enjoy CommunicationのStep 2やCheck Your Stepsなどにおいて、「プログラミング的思考」で考えることができるようにしました。

【端末の使い方】▶口絵

1人1台端末環境の実現に伴い、二次元コードからリンクする特設コンテンツとして、「コンピューターを学習にいかそう！」を設けています。自律した端末の使い手となれるよう、さまざまな場面での活用を促すとともに、情報モラルを含めた留意点についても楽しく学ぶことができます。

2 対照表

【第5学年（配当時数合計：70）】

単元名	内容	学習指導要領の内容	該当箇所 (ページ)	配当 時数	3学 期制	2学 期制
口絵	日本や世界のあいさつ、デジタルコンテンツの紹介など。	(3)②ア・イ	口絵-1	-	-	-
アルファベット	アルファベットの一覧など。	(1)イ、(3)①イ	2-3	-	-	-
Let's start!	中学年での学習内容のふり返り。	(1)ア・ウ・エ、(2)ア、(3)①ア・ウ ②ア・イ	6-7	-	-	-
Unit 1 Hello, friends!	名前や好きなもの・ことを伝え合う。	(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア、(3)① ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ	8-17	8	26	34
Unit 2 Happy birthday!	誕生日やほしいものを伝え合う。	(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア、(3)① ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ	18-27	8		
Unit 3 Can you play dodgeball?	できることを伝え合う。	(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア、(3)① ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ	28-37	8		
Check Your Steps 1 おたがいの魅力、再発見!	自分のことについて、内容を整理して発表する。	(1)ア・ウ・エ、(2)ア、(3)①ア・エ、 ②ア・イ	38-39	2		
Unit 4 Who is this?	身近な人について紹介し合う。	(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア、(3)① ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ	40-49	8	26	36
Unit 5 Let's go to the zoo.	場所をたずねたり、案内したりする。	(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア、(3)① ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ	50-61	8		
Unit 6 At a restaurant.	ていねいに注文したり、値段をたずねたりする。	(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア、(3)① ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ	62-71	8		
Check Your Steps 2 聞いて！わたしの町じまん	自分が暮らす地域のよさについて、内容を整理して発表する。	(1)ア・ウ・エ、(2)ア、(3)①ア・エ、 ②ア・イ	72-73	2		
Unit 7 Welcome to Japan!	日本の素敵な場所をグループで紹介する。	(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア、(3)① ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ	74-83	8	18	
Unit 8 Who is your hero?	あこがれの人について紹介し合う。	(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア、(3)① ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ	84-93	8		
Check Your Steps 3 おすすめしたい！日本の素敵	日本の魅力について、内容を整理して発表する。	(1)ア・ウ・エ、(2)ア、(3)①ア・エ、 ②ア・イ	94-95	2		
Try it! デジタルコンテンツで、 英語の世界を楽しもう！	海外から来て日本で働く人の映像などを見たりする。	(1)ア・ウ・エ、(2)ア、(3)①ア、② ア・イ	96	-	-	-